

地域健康かるて 西宇治包括圏域

【人口】 26,093人【高齢化率】 33.04% （市全体：30.42%）

<出典>
●住民基本台帳（令和7年4月1日現在）
●住民の健康改善に資するエビデンス創出を
目指した多地域コホート研究（LIFE Study）
2024年度報告書（令和5年度データ）

市内で最も年少人口割合が低いエリア

【小学校区】 西小倉・北小倉・南小倉・伊勢田

主なエリア

小倉町（神楽田・西浦・堀池・蓮池・大池・西大池・南浦・山際・南堀池・西山）・榎島町（西鴨巣・西鴨沢・東鴨巣・東鴨沢）・安田町・伊勢田町（砂田・遊田・北遊田・西遊田・東遊田・南遊田・中遊田・北山・名木・ウトロ・井尻・中ノ田・浮面・中山・南山・若林・大谷・毛語）

西小倉、北小倉、南小倉、伊勢田の4つの小学校区で構成されている。比較的平坦な地形の住宅密集地であり、圏域全体の高齢化率が33.08%と、宇治市内で最も高い地域である。後期高齢者人口割合も市内最高となっている。



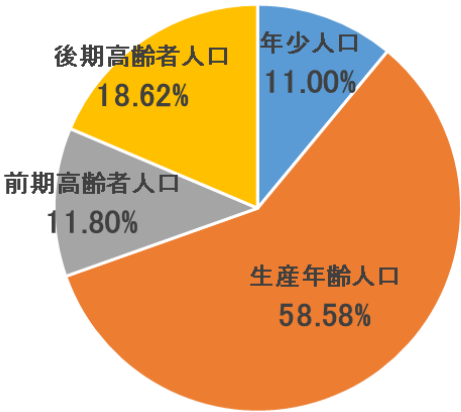
※国民健康保険、後期高齢者医療情報は令和6年9月時点であるため
1人当たり年間医療費、健診受診率等は公表値と異なります

人口

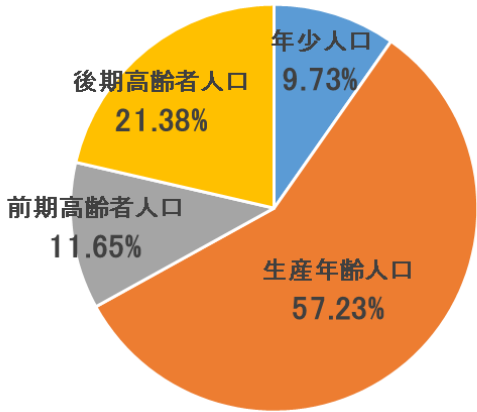
	総人口	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	高齢者人口 (65歳以上)	(再掲)	
					前期高齢者人口 (65～74歳)	後期高齢者人口 (75歳以上)
宇治市	178,893	19,685	104,787	54,421	21,118	33,303
西宇治包括圏域	26,093	2,539	14,934	8,620	3,041	5,579

令和7年4月1日時点

人口割合



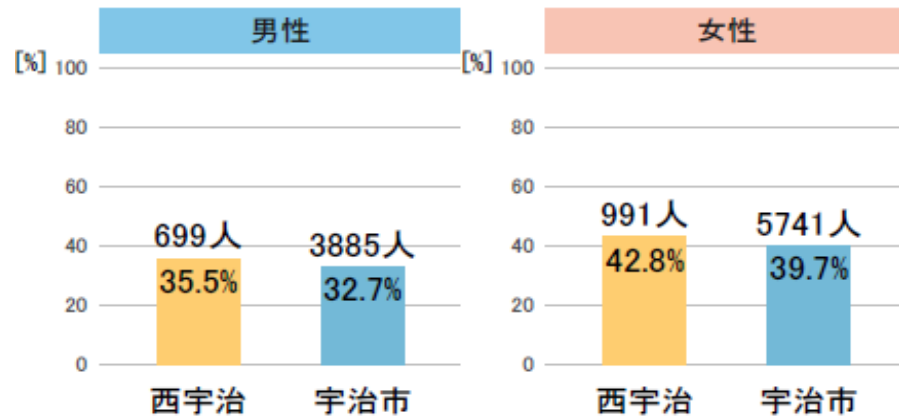
宇治市



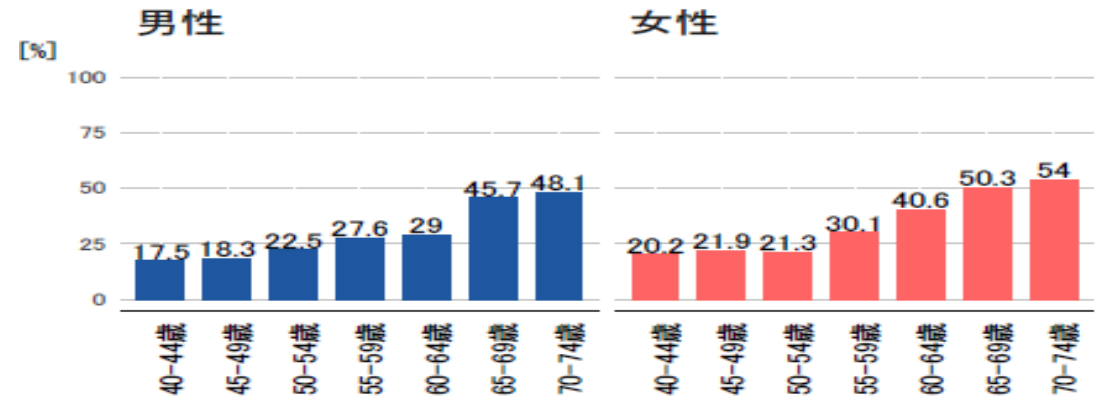
西宇治包括圏域

国民健康保険 特定健康診査 令和5年度

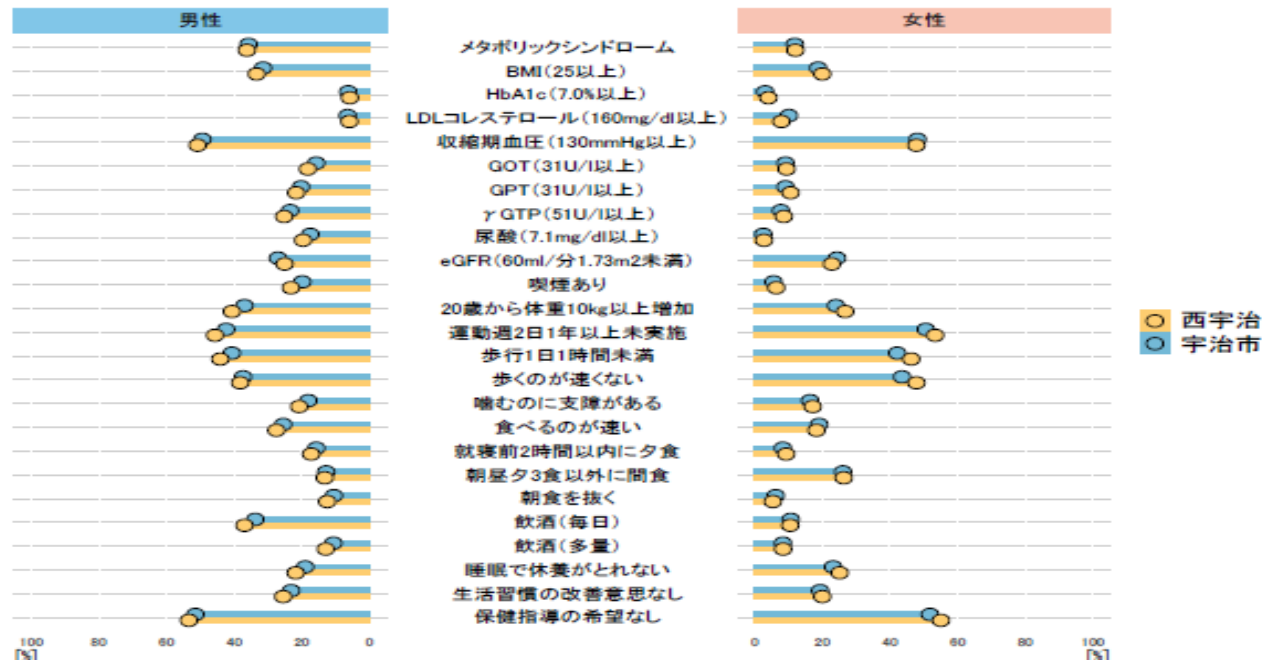
健診受診者数と受診率



年齢別の健診受診率(西宇治)



健康と生活習慣の状況



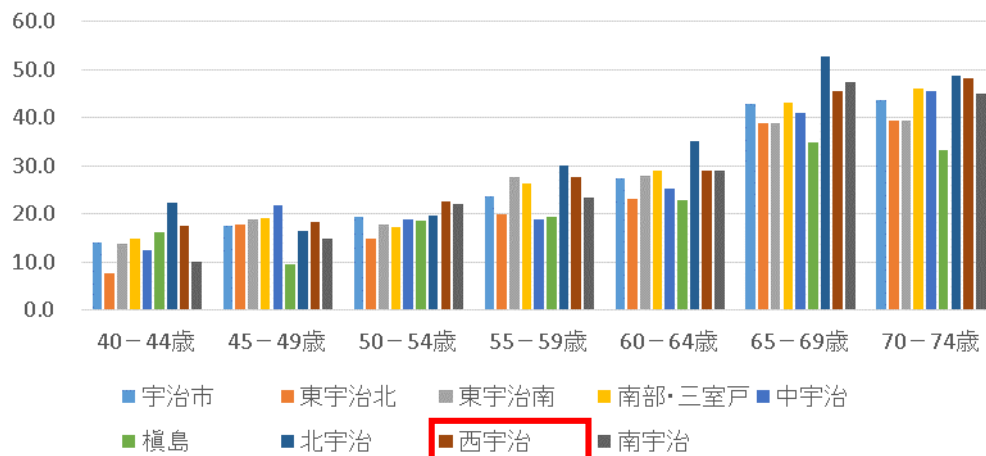
・特定健康診査受診率は、男女ともに市の平均よりも高い。

・特定健診結果では、男性では『20歳から体重10kg以上増加, 歩行1日1時間未満, 喫煙あり』の割合が市の平均よりも高く、女性では『歩くのが速くない, 歩行1日1時間未満, 保健指導の希望なし』の割合が高い状況である。

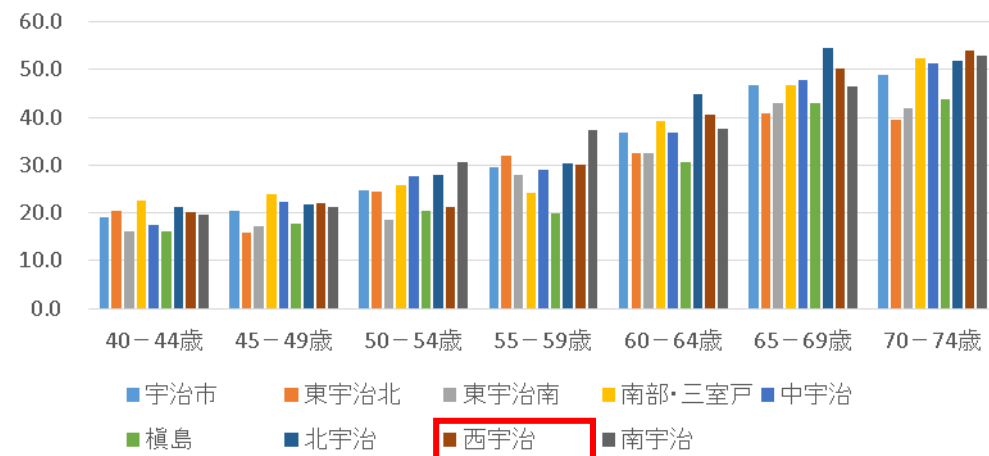
* 健診の標準的な質問票を元に作成しています。

国民健康保険 特定健康診査 令和5年度

特定健診年齢別受診率(男性)
(他の圏域との比較)



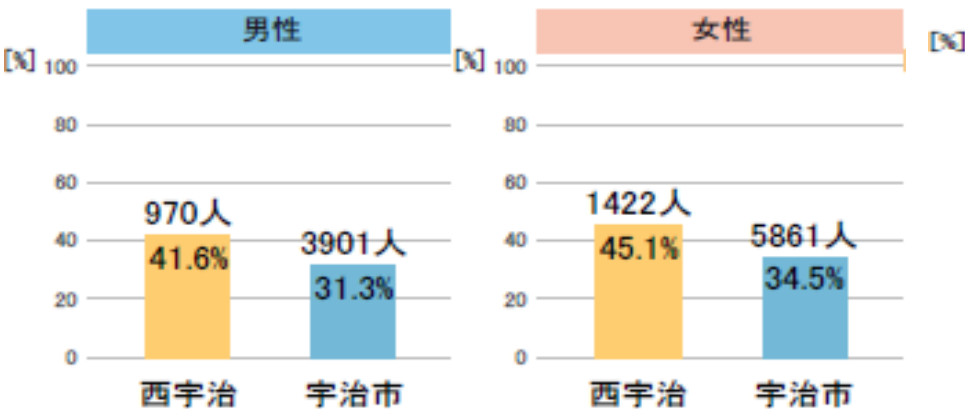
特定健診年齢別受診率(女性)
(他の圏域との比較)



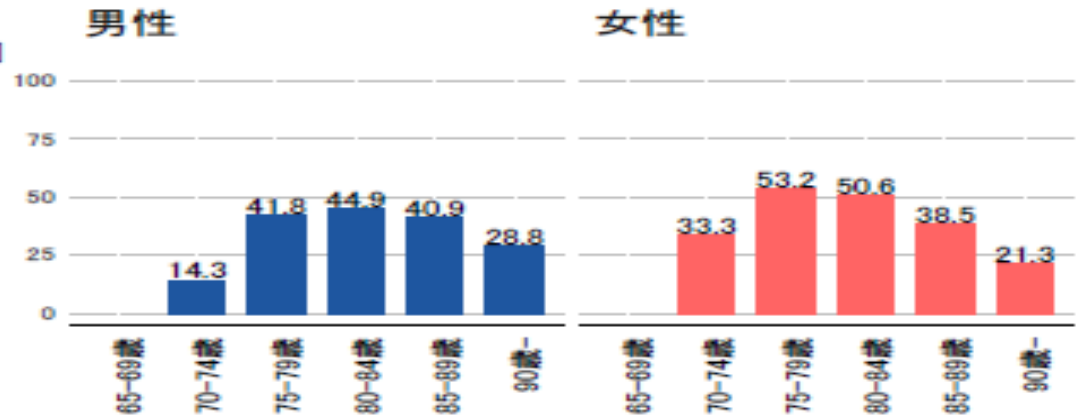
・特定健康診査受診率を年代別に見ると、男性ではすべての年代で市全体よりも高くなっている。女性では『50～54歳』で市全体よりも低く、その他の年代で高くなっている。

後期高齢者医療 健康診査 令和5年度

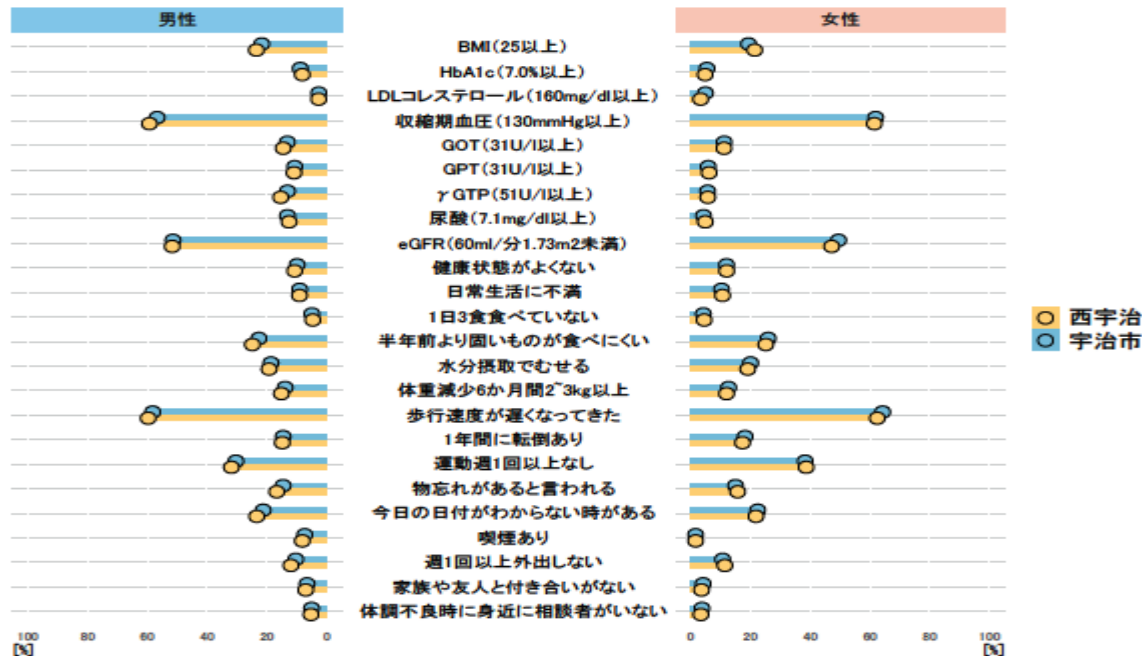
健診受診者数と受診率



年齢別の健診受診率(西宇治)



健康と生活習慣の状況



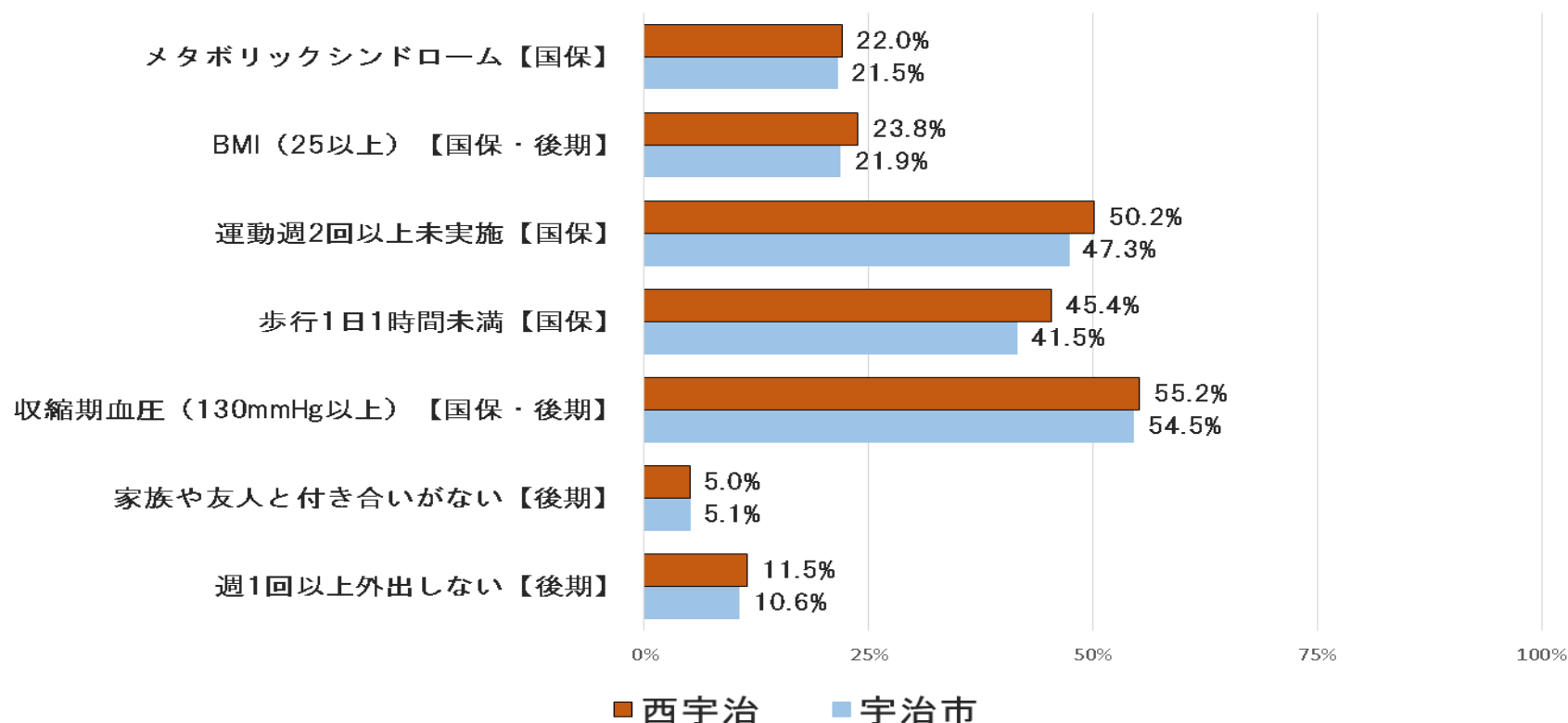
* 健診の標準的な質問票を元に作成しています。

・後期高齢者医療制度健康診査の受診状況は特定健康診査同様、男女ともに市の平均よりも高い。

・健康診査結果は、男性では『収縮期血圧(130mmHg以上), γ-GTP(51U/l以上), 半年前より固いものが食べにくい』、女性では『BMI(25以上), 週1回以上外出しない, 物忘れがあるとと言われる』の割合が高くなっている。

国民健康保険 特定健康診査/後期高齢者医療 健康診査 令和5年度

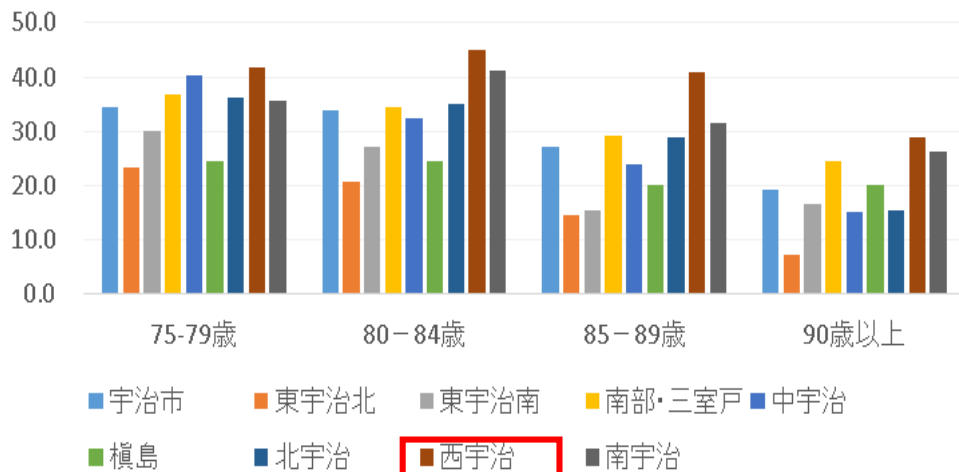
健康と生活習慣の状況（年齢調整該当率）



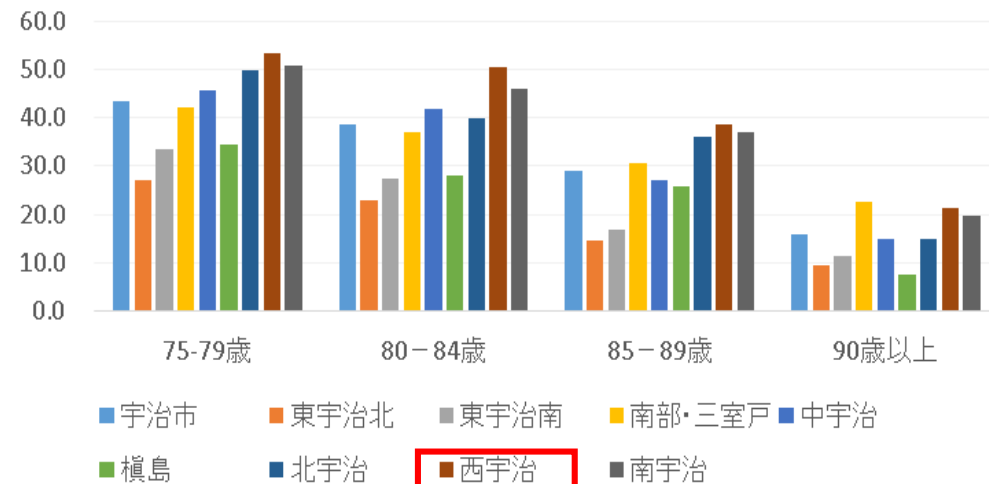
・宇治市全体と比較し『メタボリックシンドローム，BMI（25以上），運動週2回以上未実施，歩行1日1時間未満，収縮期血圧（130mmHg以上），週1回以上外出しない』の割合が高くなっている。

後期高齢者医療 健康診査 令和5年度

健康診査年齢別受診率(男性)
(他の圏域との比較)



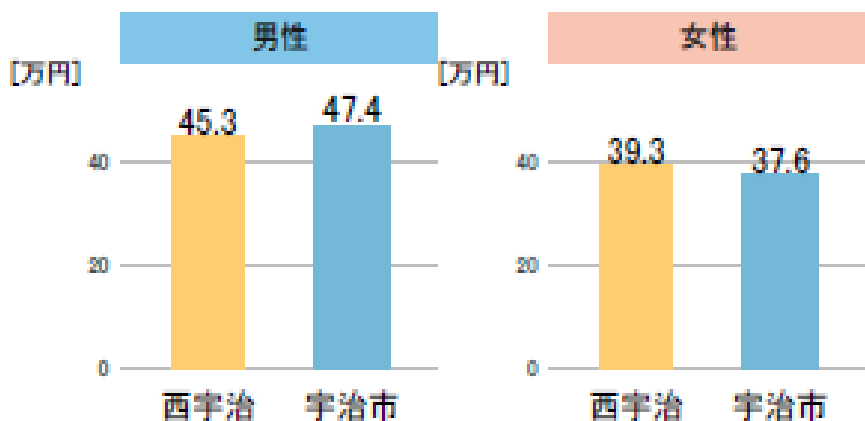
健康診査年齢別受診率(女性)
(他の圏域との比較)



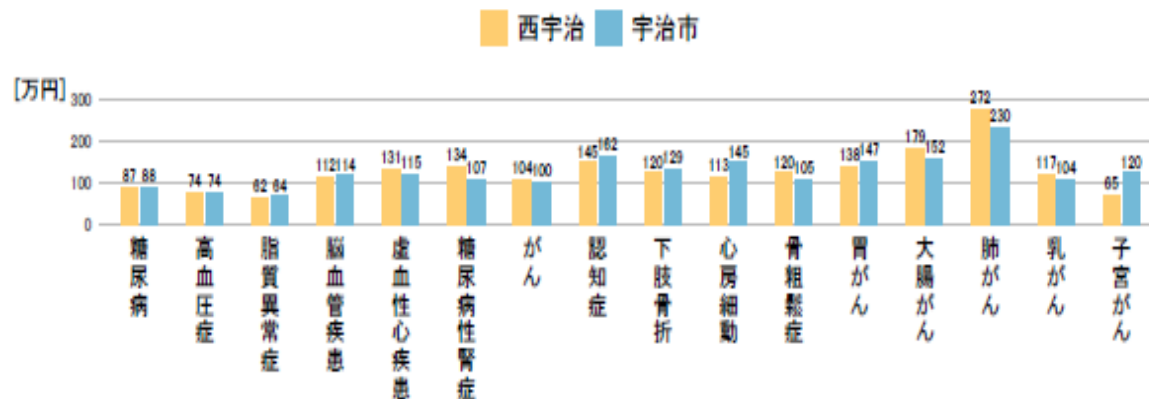
- 健康診査年齢別受診率を年代別に見ると、男女ともにすべての年代で市全体より高くなっている。

国民健康保険 医療費データ 令和5年度

1人当たり年間医療費

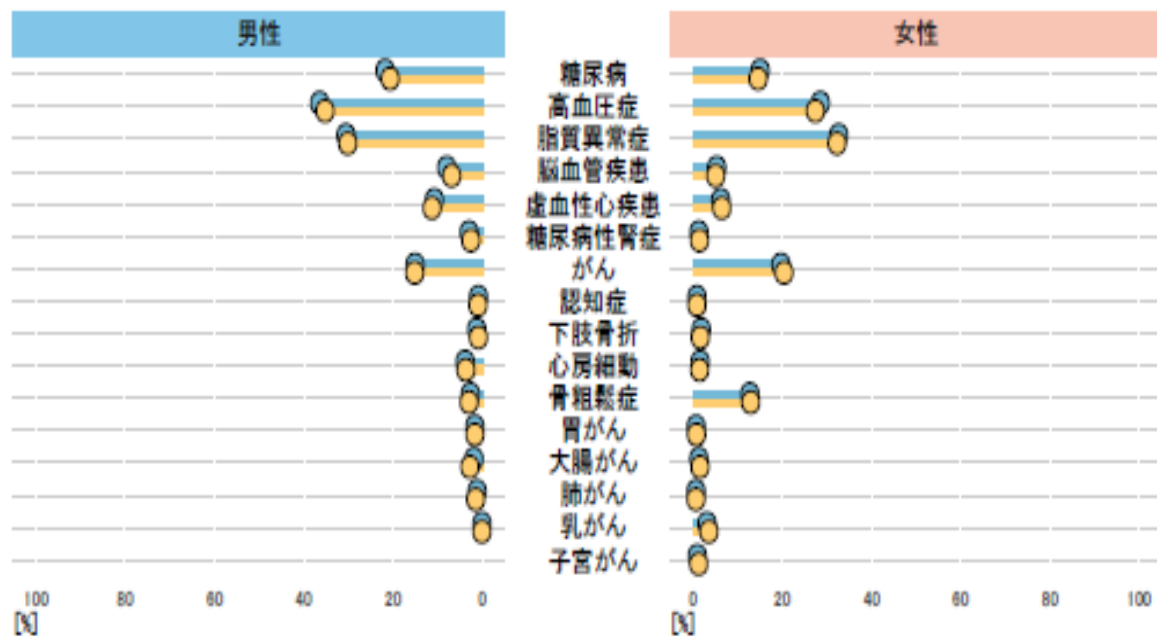


疾患別の1人当たり年間医療費



* 1人で複数の疾患を有していることがあります。

疾患別の有病割合



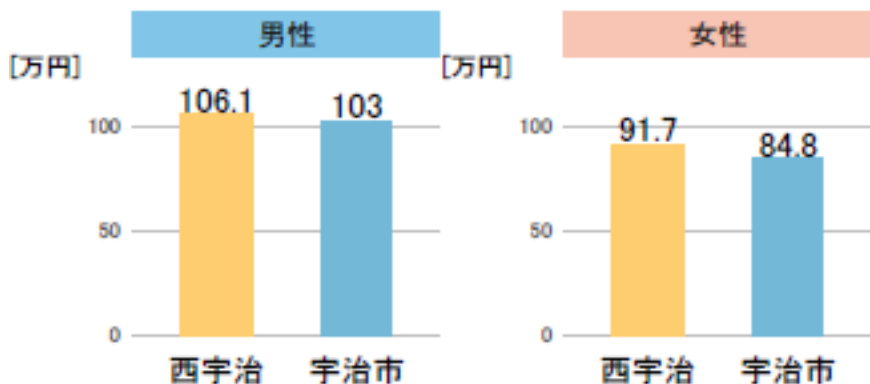
・国民健康保険の加入者の1人当たり年間医療費は男性は市の平均よりも低く、女性は市の平均よりも高い状況である。

・疾患別の1人当たり年間医療費では『肺がん, 大腸がん, 糖尿病性腎症』において市の平均を上回っている。

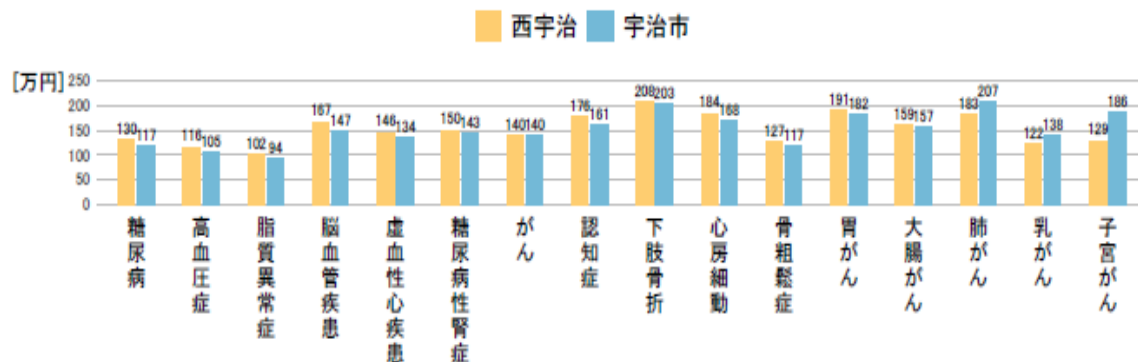
・疾患別の有病割合は、男性では『大腸がん, 虚血性心疾患, 骨粗鬆症』で市の平均を上回っており、女性では『がん, 乳がん, 子宮がん』で上回っている。

後期高齢者医療 医療費データ 令和5年度

1人当たり年間医療費

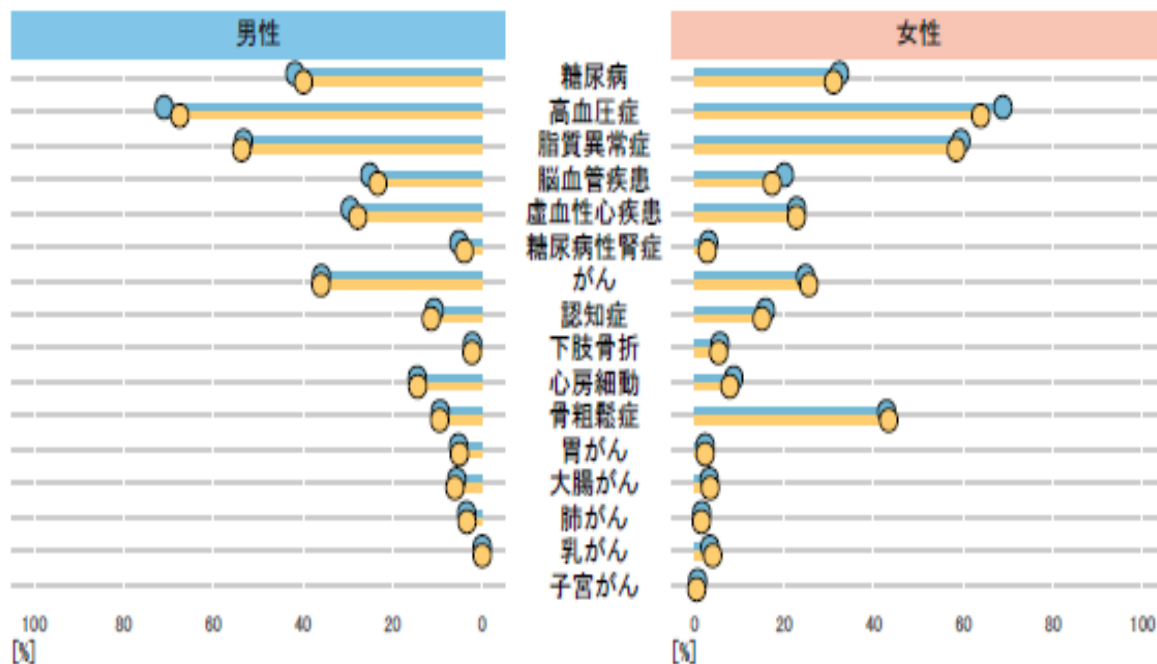


疾患別の1人当たり年間医療費



* 1人で複数の疾患を有していることがあります。

疾患別の有病割合



・後期高齢者医療の1人当たり年間医療費は、男性、女性ともに市の平均よりも高くなっている。

・疾患別の1人当たり年間医療費では、『脳血管疾患、心房細動、糖尿病』等で市の平均を上回っている。

・疾患別の有病率は、男性では『脂質異常症、大腸がん、認知症』市の平均を上回っており、女性では『骨粗鬆症、乳がん、がん』が上回っている。